
生活困窮・孤独孤立支援プラットフォームメールマガジン 2024年11月27日発行

【本日の内容】

- (1) 【徳島文理大学 保健福祉学部 人間福祉学科】
「地域と考えるSDGs講座（つながろう！ひびきあうせかい）」の開催について（12月19日開催）

- ※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。
- ※ 両プラットフォームを合わせて、現在「169団体」の皆様に、ご参画いただいております。
- ※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。
「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chikifukushi/7244074/>」

-
- (1) 【徳島文理大学 保健福祉学部 人間福祉学科】
「地域と考えるSDGs講座（つながろう！ひびきあうせかい）」の開催について（12月19日開催）

徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科では、ソーシャルワーク専門職養成において、子どもの権利を守り、すべてのひびきあうつながりあう「地域共生社会」を担う人材の育成に取り組んでいます。

このたび、12月19日に「地域と考えるSDGs講座（つながろう！ひびきあうせかい）」を開催します。

本講座では、参加型の音楽イベントにより、年齢、国籍、あるいは専門領域などさまざまな違いを超えてひびきあう体験から、互いの理解を深め、福祉の向上を図ります。

ぜひ、皆さまにおかれましても、年末のお忙しい時期かと存じますが、御参加ください。
(当日参加可能です。) 御自身の声でひびきあい、つながりを感じて新しい年に向かいましょう！

(詳細につきまして、添付しているチラシをご覧ください。)

【概要】

- 開催日時：
 - ・令和6年12月19日（木）18時15分から19時45分まで
- 開催場所：
 - ・徳島文理大学 アカサスホール
(徳島市山城町西浜傍示180)
- スケジュール：
 - 18:15～ 開会
 - 18:20～ 講演・演奏
 - ・ギタリスト、作曲家 青柳 拓次 氏
 - 19:00～ 音楽ワークショップ「Circle Voice（サークル・ボイス）」

プラットフォーム参画団体の皆さまにおかれましても、活動される内容について、プラットフォーム内で告知いただきたい事項等がありましたら、事務局まで連絡をお願いします。

★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
(徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内)

電話：088-621-2938
ファクシミリ：088-621-2913
Email：chikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

3

すべての人に
健康と福祉を徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部 地域と考えるSDGs講座⑥-3
保健福祉学部人間福祉学科 令和6年度「こども家庭福祉連続研修会③」

音楽でつながろう！ひびきあうせかい

2024年12月19日(木) 18:15 - 19:45

徳島文理大学 徳島キャンパス2号館 2階 アカンサスホール
(徳島市山城町西浜傍示180)

参加費 無料

徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科では、ソーシャルワーク専門職養成において、子どもの権利を守り、すべてのひとがつながりあう「地域共生社会」を担う人材の育成に取り組んでいます。

11月3日に続き、本講座では、参加型の音楽イベントにより、年齢、国籍、あるいは専門領域などさまざまな違いを超えてひびきあう体験から、互いの理解を深め、福祉の向上をはかります。

SDGs目標の対象は、目標3「すべての人に健康と福祉を」です。

18:15 開会

青柳拓次HP

18:20【講演・演奏】

青柳 拓次 氏

(ギタリスト・作曲家)



ギターと歌を中心としたアジアのフォークをテーマに、アルバム『たであい』を坂本龍一主催のレーベルcommonsからリリース。その後、二枚のアルバム『まわし飲み』『輝板』を発表。プロデューサーとして様々なアーティストと関わり、ハワイ島、シチリア島、ドミニカ共和国を訪れ、現地の伝統音楽家たちとアルバムを制作。日本では、アイヌ、石垣、津軽、奄美のミュージシャンとライブ、レコーディングを重ねる。

2010年～2018年、沖縄の民謡と風土に惹かれ、本島ヤンバル地方で暮らす。2013年、声を響き合わせるワークショップ「Circle Voice」を始動。全国のフェスやイベントで開催する。その活動を主軸に制作された映画『Resonance』(田中トシノリ監督)が2020年に公開。

この夏、初のソロギターアルバム『海のなかの湖』を二枚組+短編小説の仕様でnagaluよりリリース。

19:00【実践】「Circle Voice (サークル・ボイス)」

Circle
Voice紹介



Circle Voiceとは？ 人々が一つの場所に集い、輪になって、声を重ね合わせる参加型のイベント。音楽家青柳拓次のファシリテートで、その日だけのアンサンブルを形作ります。老若男女、国籍、思想、宗教は問わず、お互いの声を感じ、ひびきあう時間を。

Circle Voice: In this participatory event, people come together in one place, form a circle and with their voices create a unity of voices. The musician Takuji Aoyagi facilitates this event to bring together a one-time only ensemble, for a time of peace where regardless of age, sex, nationality, ideology or religion, everyone listens to and feels each others' voices.



ご参加のみなさまと一緒にサークル・ボイスを体験しましょう！

※ ご参加は任意です

主催：徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部
保健福祉学部人間福祉学科・地域連携センター

問合先：徳島文理大学保健福祉学部人間福祉学科
和仁研究室 088-602-8687 wanir@tks.bunri-u.ac.jp

事前参加お申込み→
当日参加もOKです

※事前申込みに
御協力ください



<講師略歴> 青柳拓次 氏 (ギタリスト・作曲家)

1971年12月8日、東京・中野のクラシックギタリスト家系に生まれる。祖父、母、共に、イエペス、セゴビアに師事し、ギタリストとして活躍。幼い頃より、母の弾くヨーロッパ、中南米、カリブのギター曲を聴いて育つ。

ギター、ピアノ、パーカッション、民謡を学び、作曲を独学で始める。中学時代に聴いていたパンクやダンスミュージックに導かれ、そのルーツとなる民族音楽に傾倒。10代後半から、映画音楽、現代音楽に惹かれていく。

1990年、ロックトリオLittle Creaturesでデビュー。ギター、ヴォーカル、作詞作曲を担当し、現在までに計8枚のアルバムを発表。2021年、活動30周年を記念する二枚組のアルバム『30』をリリース。

1998年、青柳と栗林慧のウクレレデュオからスタートした10人編成の楽団(現在6人)Double Famousが1stアルバム『ESPERANTO』をリリース。五枚目のアルバム『DOUBLE FAMOUS』発表後に脱退する。

ソロのKAMA AINAでは、ミュージシャン自身が運営するレーベル、Geographic(UK)、Rumraket(Denmark)、Alien Transister(Germany)から、それぞれアルバムをリリース。トミー・ゲレロ、ノーマン・ブレイク、The Pastels、Hochzeitskapelle他と共演。ヨーロッパのフェスやイベントに出演する。



徳島文理大学 アクセス

